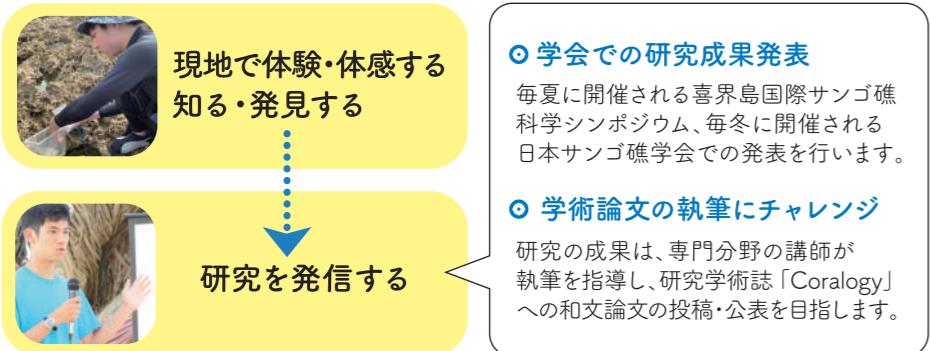


## プログラム内容

### サンゴ礁研究

塾生それぞれの興味関心に合わせたサンゴ礁科学の研究課題を設定し、研究に取り組みます。「教えられる」のではなく体験を通して、「研究を発信すること」を経験することで、自ら探求する力を養います。



### 〈アドバイザー〉



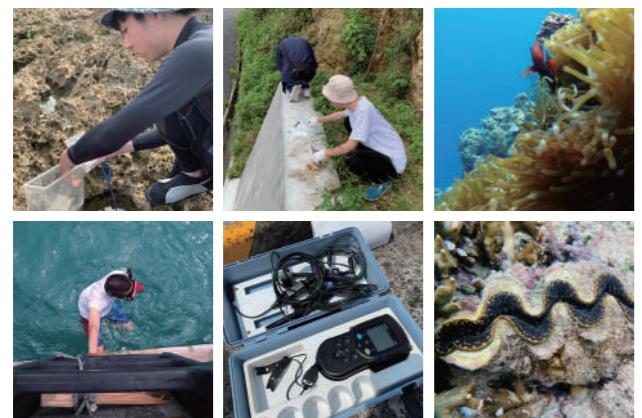
渡邊 剛 博士  
・喜界島サンゴ礁科学研究所 理事長  
(サンゴ礁地球環境学)  
・北海道大学大学院理学研究院 講師



山崎 敦子 博士  
・喜界島サンゴ礁科学研究所 所長／副理事長  
(サンゴ礁物質循環学)  
・九州大学大学院理学研究院 助教

北海道大学大学院理学院自然史科学専攻博士後期課程修了、東京大学大気海洋研究所、GEOMARヘルムホルツ海洋研究センター、北海道大学大学院理学研究院で研究、2018年4月から九州大学大学院理学研究院地球惑星科学部門助教を務める。2014年5月に初めて喜界島を訪れ、ダイナミックな隆起サンゴ礁の景色に感動し、同年12月喜界町民になる。喜界島に国際的なサンゴ礁の研究所を作るため、渡邊理事長とともに2014年7月任意団体喜界島サンゴ礁科学研究所を発足。

### フィールドワーク



#### 実習で学ぶ！

- 海洋調査に必要なシュノーケルの使い方
- 地質調査に必要な機材の使い方・基礎知識
- フィールドワークの計画の立て方

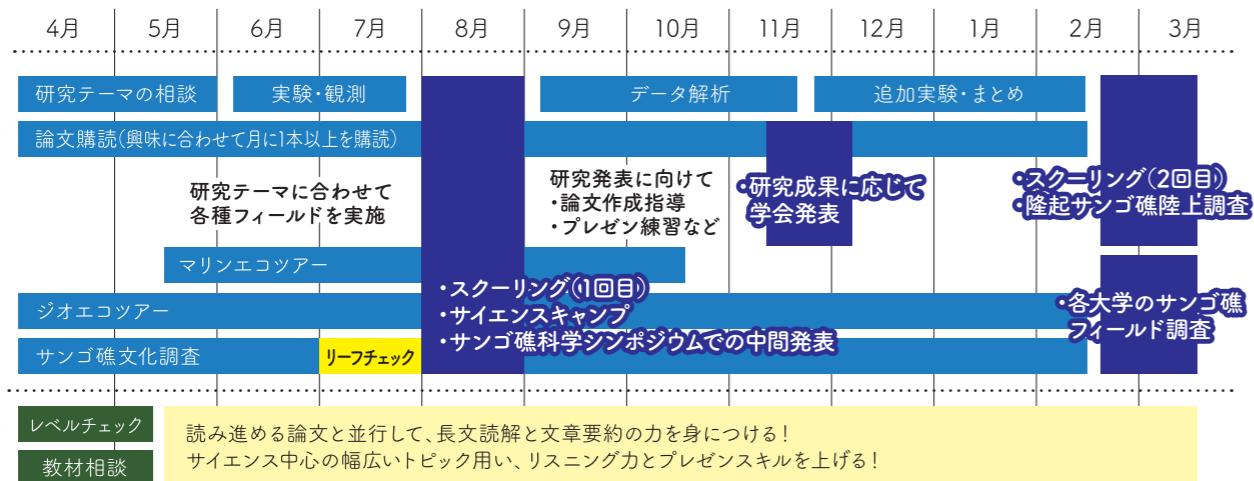
研究所や連携機関のフィールドワークを見学することができます。

### 英語演習



塾生それぞれのレベル・進路希望や興味関心に合わせた英語教材でレベルアップします。1年間で取り組む研究と並行して、英語の論文購読にもチャレンジします。小論文の執筆を通したライティング・ニュースや英語プレゼンテーションを聞き取るリスニングなどアクティブラーニングプログラムでサポートします。

### 研究



### 〈講師〉



駒越 太郎 博士  
・喜界島サンゴ礁科学研究所研究員  
(サンゴ礁古環境学)



### 佐々木 奏 教育部門担当

国際教養大学東アジア専攻卒業、台湾淡江大学に1年間留学

在学中は台湾の歴史・文化を学び、それらが外交や政治経済に与える影響の分析を取り組む。喜界島をはじめとする南西諸島～台湾の文化の共通性に興味があり、研究所ではサンゴ礁文化の調査・研究に従事している。また習得した英語・中国語を活かして、研究所の国際交流プログラムを担当している。



英語演習では、  
イレギュラーに海外からの  
インターン生が  
講師になる場合もあります!

2019年7～8月インターンシップ  
リトル・カトリーナ(セントオラフ大学卒)

### サンゴ塾〈1年コース〉

■対象 小学生・中学生・高校生  
(大人のご参加もご相談ください)

#### こんな学生におすすめ

- ・学校に通いながら、サンゴ礁科学の勉強がしたい!
- ・研究者になりたい! 研究者ってどんな仕事なのか知りたい!
- ・海の生き物に興味がある! サンゴ礁に興味がある!

#### ■遠隔コンテンツ

- ・島外からの受講希望の方は別途ご相談ください! Skypeでの授業や夏季・冬季のスクーリングなどをご案内いたします。

短期集中で喜界島の魅力がぎゅっと詰まったプログラムを体験したいキミへ!

### サンゴ塾〈ショートプログラム〉

■対象  
子どもから大人まで、  
親子参加や兄弟参加も歓迎します。